

日本水環境学会 年会講演集原稿執筆・講演発表要領

I. 講演要旨原稿の作成要領(執筆例参照)

1.~3.は一般研究発表(口頭,ポスター)をされる方の講演要旨原稿作成要領です。また,年会優秀発表賞に応募される方も1.~3.に従って,講演要旨原稿を作成して下さい。但し,学生ポスター発表賞に応募される方は,1.及び4.に従って要旨を作成して下さい。

1. 原稿用紙および印刷方法

- (1)原稿用紙は,A4判上質白紙に限ります。
- (2)原稿枚数は,図表も含め1枚までです。
- (3)原稿はワープロで作成し,黒字で鮮明に印字して下さい。手書きは受け付けません。
- (4)原稿には左右各15mm,上20mm,下25mmの余白を取り,その枠内に全ての内容が収まるようにして下さい。

2. 原稿作成方法

- (1)**題目,発表者,登壇者は,発表申込み時に提出された申込書と同一のものに限ります。**但し,スペースの関係でプログラムに掲載されなかった発表者を追加して記す事は可能です。**原稿の文字は9~10ポイントの活字(1行45字を目安)とし,行数は50行を目安として下さい。**
- (2)題目,発表者の所属および氏名は,上から1~6行に記入して下さい。なお,講演番号を記入しますので,1~4行は左40mmを必ず空白にして下さい。題目は本文よりも大きな活字あるいはゴシック体で書いて下さい。発表者の所属および氏名は右に寄せて記入しますが,発表者の多い場合は所属ごとの改行をせず,続けて記入して下さい。また,発表者が複数の場合,登壇者の氏名の前に○印を付けて下さい。
- (3)上から5~6行目の1コマ目から,題目,発表者の氏名および所属を英語でこの順に続けて記入して下さい。区切りはコンマで示して下さい。所属は,括弧書きとしますが,できるだけ省略した記載法を用いて下さい。なお,前置詞,接続詞等を除く単語は,最初の文字のみ大文字にして下さい。英語での原稿の場合,この要領で日本語を記入して下さい。
- (4)本文は2段組とし,7行目から書き始めて下さい。2段組の中央部の空白は5mmを目

安にして下さい。本文は,目的,実験方法,結果,考察,結論などの項に分け,それぞれの文頭にこれらを明示して下さい。研究内容によりこれらの項に分けにくい場合は,項の一部を省略してもかまいませんが,上記に相当する内容を必要とします。

(5)記号や略号などは,「水環境学会誌」論文等投稿規定に倣って下さい。(水環境学会ホームページ(<http://www.jswe.or.jp/>))の水環境学会誌の投稿規程に掲載)

(6)特定の商品の宣伝と思われるもの,あるいは内容が不適当と認められるものは,返却もしくは訂正を求める事があります。

(7)原稿用紙の**上部左側の空白部に受付番号,講演番号,登壇者氏名を鉛筆で必ず記入して下さい。**

3. 図表の作成方法

図表は黒色で鮮明に作成し,細かい字や図は避けて下さい。

4. 学生ポスター発表賞(ライオン賞)応募要旨作成要領

- (1)**題目,発表者,登壇者は,発表申込み時に提出された申込書と同一のものに限ります。**但し,スペースの関係でプログラムに掲載されなかった発表者を追加して記す事は可能です。
- (2)題目,発表者の所属および氏名は,上から1~5行に記入して下さい。講演番号を記入しますので,1~4行は左40mmを必ず空白にして下さい。題目は14ポイントのゴシック体で書いて下さい。発表者の所属および氏名は12ポイント明朝体で右に寄せて記入して下さい。本文は7行目から,**12ポイント明朝体にて200字以内で**記入して下さい。行間は全てシングルスペースとします。発表者が多い場合は所属ごとの改行をせず,続けて記入して下さい。また,応募者氏名の前には○印を付けて下さい。なお,題目,発表者の所属および氏名を英語で書く必要はございません。
- (3)記号や略号などは,「水環境学会誌」論文等投稿規定に倣って下さい。(水環境学会ホームページ(<http://www.jswe.or.jp/>))の水環境学会誌

の投稿規程に掲載)

(4)学生ポスター発表賞への応募者が一般研究発表(口頭, ポスター)を行う方は, 別途 **1. ~3.**に従って要旨原稿を作成の上, 本要旨原稿と共に提出しなければなりません。

(5)原稿用紙の**上部左側の空白部に受付番号, 講演番号, 登壇者氏名を鉛筆で必ず記入して下さい。**

II. 講演要旨原稿の送付

1. 受付開始日および締切日

受付開始日: 2009年12月14日(月)

締切日: 2010年1月20日(水) 必着

2. 送付物

(1) 電子媒体(CD-Rに限る)とA4判上質紙に出力したもの1部を提出して下さい。

講演要旨はPDFで作成し, 提出された電子媒体には使用したOS(Windows, Macintosh), 受付番号, 講演番号を明記して下さい。原稿は二つ折りにしないで厚紙等とともに送付して下さい。なお, PDFファイルのファイル名は講演番号からハイフオンを削除したものとして下さい(例:講演番号 1-D-09-3 の場合は 1D093.pdf, ポスターの講演番号 P-A04 の場合は PA04.pdf)。

(2)提出された電子媒体は使用後, 実行委員会が適切に処分しますので, 著者に返送しないことをご承知願います。

(3)**年会優秀発表賞(クリタ賞) 応募者は, さらにコピー5部(上部右側空白部に「応募」と鉛筆書きして下さい。)を追加し(計6部と電子媒体)同封して下さい。必要部数が提出されなかった場合は, 応募を辞退したものとみなします。**

3. 原稿送付先

下記へ送付して下さい。

〒810-0012 福岡市中央区白金2丁目9-6

城島印刷株式会社

営業グループ第2営業チーム

藤木範行 宛

TEL 092-531-7102 (代)

FAX 092-524-4411

E-mail: fujiki@kijima-p.co.jp

年会優秀発表賞, 学生ポスター発表賞応募者は, 封書上面に「賞応募」と朱筆で明記して下さい。

4. 締切り期日の厳守等

原稿が締切り期日までに到着せず, その後の作業に多大な支障をきたす恐れがあると判断された場合, 遅着原稿は欠番としますのでご注意下さい。なお, 締切前であっても, 一度提出された原稿の差し替えは認めません。

III. 講演発表要領

1. 発表の心得

(1)一般講演の講演時間は, 15分です。このうち発表は10分, 質疑応答は5分ですから時間を厳守して下さい。

(2)OHPは使用できません。**パワーポイントの発表を原則とします。**

(3)パワーポイントの原稿作成にあたっては, 下記の水環境学会ホームページに記載されている「プロジェクター(パワーポイント)を用いた口頭発表に係る注意事項」を参考にして下さい。(http://www.jswe.or.jp/)

(4)聴講者の専門度を考慮し, 冗長にならず, わかりやすい発表ができるよう準備して下さい。

(5)発表にあたっては, 次の点に留意して下さい。

- 研究の意義と位置づけ
- 研究に伴って得た周辺知識のまとめ
- 得られた興味深い所見
- 重要な成果の例示
- 得られた所見の有用性
- 今後の発展方向

(6)発表日時は, 下記のホームページ(12月下旬掲載予定), および「水環境学会誌」2010年2月号に掲載のプログラムを参照して下さい。

(http://www.jswe.or.jp/)

(7)発表者は, 発表予定時刻の30分前までに必ず発表会場に入場して下さい。

(8)会場に設置したPCを使用される場合, 講演が予定されているセッションが始まるまでに講演ファイルを会場PCに保存して下さい。なお, 発表終了後に年会実行委員会が講演ファイルをハードディスクから消去いたします。

2. 発表資料(パワーポイント)の作成

次の点に留意して発表資料を準備して下さい。

(1)1ページの説明時間: 約1分(1分以内で

説明できないものは好ましくありません。)

(2) 1 ページの内容: 1 つのテーマの内容とし、盛りだくさんとしなない。

(3) 表、式はなるべく避け、単純なグラフ、スケッチ等を用いて、シンボリックな表記をする。

(4) 題目を含む序に相当するものを第 1 ページとすることが好ましい。

(5) 最後に“まとめ”を箇条書きにすることが好ましい。

(6) 質疑の際に言及するのに役立つため、各ページの下中央に鮮明にページ番号を付けることが好ましい。

3. ポスターセッションの注意事項

一般発表のポスターセッションは初日、2 日目の両日に行います。コアタイムは**初日の 13:00~14:00** および **2 日目の 13:00~14:00** とします。コアタイムの間、発表者は必ずご自分のポスターの前で説明をお願いします。

年会優秀発表賞（クリタ賞）と学生ポスター発表賞（ライオン賞）の審査対象発表のコアタイムは初日の 13:00~14:00 と 16:45~17:45 になります。

ポスターの貼り付けは初日の 13 時まで、撤去は3日目の 12 時までをお願いいたします。

4. ポスターの作成

ポスターの大きさは、横 90cm×縦 180cm 以内で作成してください。この大きさの中に納まるものであれば、形、枚数、個々の大きさは問いませんが、貼り付け物などが落下したり、通行の邪魔にならないようお願いいたします。